

「一人暮らしに関する意識調査」

～調査結果のポイント～

★ 一人暮らしの満足度 8割が「満足」と回答。

都道府県別では富山県と和歌山県で9割超が満足という結果に。(Q11 都道府県別編)

★ 隣に住んでいてほしいタレント 1位は男性・明石家さんまさん、女性・綾瀬はるかさん。(Q12-15)

★ 10人に1人がごみの分別をできていない！？(Q8)

Q1 現在の住まいのタイプ 持家派1位は3LDK(66.9%)、賃貸派1位1K(24.3%)、2位ワンルーム(16.3%)

Q2 現在の家賃は4万円台(25.1%)3万円台、5万円台(同率 22.3%)と続く
男性より女性の方がやや高価格帯でピークを示した

Q3 妥当だと思う家賃は3万円台(25.2%)5万円台(23.9%)4万円台(22.2%)
Q2の「現在の家賃」と比べるとやや安い価格帯を求めている傾向

Q4 妥当と思う「月収に占める家賃の割合」は2割(42.3%)が最も多い
男性より女性の方が家賃割合は高め。20歳代後半～30歳代では「2割」に次いで「3割」でも高めの結果に。

◇部屋探しをするときに重視するポイントは？

Q5 「建物」では、間取りの広さ(67.3%)日当たり(56.2%)

女性は男性に比べて建物へのこだわりがある。特にセキュリティ、日当たりでは顕著。

世代別にみると「築年数」は20歳代後半～30歳代で4割を超えるが、10～20歳代前半の若年層と60歳以上ではこだわりが弱くなっている

Q6 「環境」で最も多いのはスーパー・コンビニ等の有無(66.4%)。

若年層は「学校・職場に近い」「駅に近い」など日常の利便性を重視し、高齢層は「静けさ」「医療機関の有無」「自然環境」など住環境を重視する傾向

Q7 「部屋の設備」では「バスタイル別」(66.2%)、「収納スペース」(60.8%)、「エアコン付」(58.3%)
「インターネット接続」は年代別で比較すると年代が高いほど重視する傾向が。

◇普段の生活マナーについて

Q8-1 生活音について近隣への配慮 「している」(80.3%)「していない」(19.7%)

-2 ごみの分別 「している」(91.0%)「していない」(9.0%)

-3 ごみを出す日守る 「している」(91.7%)「していない」(8.3%)

-4 近隣の人への挨拶 「している」(67.5%)「していない」(32.5%)

Q9 一人暮らしの良いこと(満足点)は、エリア・世代問わず「自由」「時間」が上位

Q10 一人暮らしの困ること(不満点)の1位は「病気」。そのほか、若年層では食事や家事、高齢層では孤独感や力仕事に不安を抱くとの結果に。

◇一人暮らしの現状について (↓全体の満足度・ ↓満足度No.1の都道府県)

Q11-1 住まいの広さ 「満足」(76.9%) No.1和歌山県(92.0%)

-2 住まいの設備 「満足」(63.0%) No.1和歌山県(78.0%)

-3 周囲の環境 「満足」(68.2%) No.1和歌山県・長崎県(82.0%同率)

-4 利便性 「満足」(78.7%) No.1静岡県・福岡県・熊本県(90.0%同率)

-5 全体では 「満足」(80.6%) No.1富山県・和歌山県(92.0%同率)

Q12 隣に住んでいてほしいタレント

男性 : 1位「明石家さんま」、2位「所ジョージ」、3位「福山雅治」「タモリ」(同率)、5位「ディーン・フジオカ」「速水もこみち」(同率)。

女性 : 1位「綾瀬はるか」、2位「天海祐希」、3位「有村架純」、4位「柴田理恵」、5位「石原さとみ」「マツコデラックス」(同率、マツコデラックスは男女計)。

男女ともに1位は昨年と同じ結果に。「話しやすさ」「明るさ」「常識がありそう」などのコメントが見られる。

